



No.60 2020.6.19

明石市コミュニティ・スクールだより
人をつなぎ 未来をつなぐ 明石のコミュニティ・スクール

コミコミスクスク

KOMIKOMISUKUSUKU

明石市教育委員会事務局学校教育課

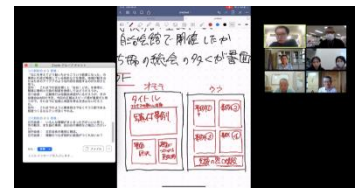
管理職 Zoom 体験会 & 「第2回明石市連合まちづくり協議会 広報部会」

現在各学校に配備されているタブレットで「Zoom」と「Google meet」が使えるようになり、まず管理職の先生方に体験していただけたらと「管理職 Zoom 体験会」を計画しました。市内小中養護学校から27名の校長先生、教頭先生にご参加いただき、第一部を6月16・17日に無事開催することができました。いざスタートすると想定外のトラブルもあり、改めて「やってみないとわからない」ということを痛感しました。最大のトラブルが、音声も画像もつながって会議室には入室できているが、フロントカメラとリアカメラが逆になり、リアカメラでとらえた室内の画像が送られてしまい切り替わらないというものでした。先生方の協力により、切り替え方も解決できなんとか乗り切ることができました。Zoom 初体験という先生方も多かったです。今後使っていただけるのではと思っています。来週は第2部にチャレンジです。今後市内の会議は「Google meet」がメインになるようですが、「Zoom」を使ってすでに動いている団体も多く、「Zoom」や「Google meet」などが併用されていくのではと思っています。



Zoom 体験 C 班研修場面より

17日の「管理職 Zoom 体験会」が終わってから、同じく Zoom で開催されていた「第2回明石市連合まちづくり協議会 広報部会」に参加させていただきました。司会者と記録者としてコミュニティ創造協会のスタッフが入ったの会議です。会議ではコロナ禍での情報発信の在り方から広報誌の具体的な誌面づくりに進んでいきました。参加された広報担当の



板書画面共有 + チャット画面

まち協会長さんからどんどん意見がだされるだけでなく、出された意見が写真のように記録スタッフのパソコン画面に板書され、それが参加者で共有されていきます。なおかつチャットも活用、そしておまけに遅れて参加した私の携帯には会議で使われている PDF 資料がどんどん届くなど、ビックリすることばかりでした。リアルな会議よりも効率的に進む会議の中で、司会者と記録者によって会議の濃さは違って来るんだろうなと思いました。オンラインでの会議とリアルな会議を併用することは効率化を考える上でヒントになるのではと思いました。そのためにはまず使ってみるということで、私も「Zoom」の次は「Google meet」を使って「meet で体験 コミスクって何」(仮)を計画してみようと思っています。実施の際には先生方だけでなく、保護者や地域のみなさんにも参加いただけたらと考えています。

「未来の教室」オンラインキャンパス in 愛媛

「未来の教室」オンラインキャンパス in 愛媛」が2020年6月27日

(土)の13時からオンラインで開催されます。参加費は無料ですが、「Peatix」というオンラインイベントサイトからの申込が必要です。「未来の教室」の目指すところや、コロナ禍を経た次世代の教育と Edtech に関する講演などがあるようです。「未来の教室」そのものに興味がある方、オンラインでの研修に興味のある方など一度覗いてみられるのはいかがですか。(文責:北本)

